



監視部 密輸対策企画室

平成22年採用（Ⅲ種行政）

## 1. 税関を志望したきっかけ

税関で麻薬探知犬のハンドラー(訓練士)として働いている学生時代の先輩に話を伺ったところ、税関は国民の安全・安心を守るために、覚醒剤や麻薬等の社会悪物品が日本国内に入ることを水際で阻止していることを知り、興味を持ちました。

また、その先輩が、「社会悪物品の密輸防止のため、誇りを持って仕事をしている」と力強く話されていたことにも感銘を受けたことから、税関を志望するようになりました。

官庁訪問で接した採用担当者の雰囲気明るく、楽しそうに働いている姿を見て、より税関を志望する気持ちが強くなり、自分も一緒に仕事をしたいと思うようになりました。

## 2. 現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力など

現在は麻薬探知犬広島管理センターで、麻薬探知犬のハンドラー(訓練士)として、国内に覚醒剤や麻薬等の不正薬物が密輸入されないことがないように、パートナーのギャル号と共に、取締業務を行っています。具体的には、海外から帰国した旅客や旅客の手荷物をはじめ、輸入される商業貨物などに対して検査を行うだけでなく、時には、外国貿易船やクルーズ船にギャル号と乗り込み、船内検査を行うこともあります。

また、神戸税関には様々な任意参加のサークルがありますが、私は野球が好きなので、野球とソフトボールのサークルに参加しています。先輩、後輩と一緒に勝利を目指して、熱くプレー出来ることがサークル活動の醍醐味です。



## 3. 受験生へのメッセージ

税関の業務は多岐にわたっているため、常に新しい気持ちで業務に臨むことが出来る職場だと思います。また、様々な研修制度も充実しており、若手職員も積極的に参加出来ることから、自分の可能性をどんどん広げることが出来ます。何より税関は活気がありアットホームな雰囲気が魅力の職場です。税関に少しでも興味を持たれた方は、パンフレットを手に取り、是非業務説明会や官庁訪問に足を運んでください。

